

ま ち の 話 題

豊岡

TAJIMAスイーツドラフト会議
**こんなお菓子、あったらいいなー
 夢のお菓子が商品化!!**

11月18日、市民らが考えた夢のお菓子を商品化する「TAJIMAスイーツドラフト会議」がコウノトリ但馬空港西側イベント広場（岩井）で開かれました。これは、「但馬夢テール委員会タジマモリあげ隊」が、お菓子発祥の地・但馬を盛り上げようと企画。市内外から応募があった約2千点のうち、23点が出品されました。提案者らは、イラストパネルで色や形、素材などをアピールし、集まった菓子業者10社の興味を引き付けていました。塩見由香里さん（八鹿高1年）は、提案したひまわりケーキが指名を受け、「来年4月の商品化がとても楽しみ」と笑顔で話していました。



▲ユニークなお菓子のアイデアに期待を込めて札を上げる菓子業者ら。23点全てが商品化決定！

城崎

「おはなしランド」
**子どもだけでなく、
 大人も引き込まれる絵本の魅力**

12月8日、図書館城崎分館で、4歳以上の子どもと保護者を対象に「おはなしランド」を開催し、親子15人が参加しました。

「おはなしランド」は、本に親しみ、図書館に興味を持ってもらうことを目的に、毎月第2土曜日に開催しています。今回は「ふしぎなナイフ」でぶくろの2冊の絵本の読み聞かせと、親子で仲良くクリスマスリース作りを行いました。

子どもたちは、3回参加することに素敵なプレゼントがもらえるので、楽しみながら参加しています。帰り際、子どもたちは「次もまた来るね」と職員に約束していました。



▲絵本の読み聞かせに夢中の子もたち

竹野

宇宙教育「出前授業」
**宇宙に興味が
 湧いてきたかな？**

12月7日、宇宙教育「出前授業」を中竹野小学校で開催し、3、6年生児童30人が参加しました。講師のJAXA（宇宙航空研究開発機構）職員の大嶋龍男さんは、宇宙飛行士の野口聡一さんが料理や食事をする映像などを交え、宇宙に広がる明るい未来について話しました。

「大嶋さんは宇宙に行ったことがありますか？」の問いに「まだありません。将来実現する宇宙旅行のために今はお金を貯めています」と笑顔で答える大嶋さん。授業を通して「チームワークや夢を持つこと、あきらめないことの大切さ」も児童らに伝えていました。



▲大嶋さんの話熱心に耳を傾ける児童ら

日高

第31回三方地区駅伝大会

区民の期待を背負い

三方路を駆け抜ける!!

11月18日、三方地区内特設コースで、第31回三方地区駅伝大会(三方地区公民館主催)が開催され、各区を代表する11チームとオープン参加の3チームが健脚を競いました。

箱根駅伝で活躍した中川 剛(日高町佐田出身)さんも以前この大会に出場しており、先輩の後を追って、多くの子どもたちが参加しました。コースは、地区内全ての区を通過し、各中継所では、区民が走り終えたランナーを温かいお茶などでもてなしました。

優勝した栗山区チーム代表の岡田克彦さんは「区を挙げて喜んでもらえる。この大会は、区の団結につながる」とうれしそうでした。



▲多くの区民が集まる中継所。接戦に沿道からは歓声が沸く

出石

五感で堪能

晩秋の郷

奥山金山を訪ねよう!



▲1983年に閉山した奥山金山跡。坑道入口に到着

11月23日、「奥山金山を訪ねよう!」(奥山観光ほたるの郷主催)が出石町奥山で開催され、区民のほか、市外からの家族連れ、大学生など、約110人が参加しました。

当日は、雨で紅葉が一層鮮やかな中、山道を進み、奥山金山跡に到着。金鉱坑内をワクワクドキドキしながら探検しました。午後は集落内を散策し、古民家なども見て、建物の活用等について意見交換を行いました。

参加者は、昼には松茸ごはん弁当、夕方は猪汁や猪肉バーベキュー、栗ごはんなど、秋の幸を堪能しながら交流を深めました。春の「奥山金山跡の再生大作戦」に続く今回の催し。住民パワーは大きな地域資源です。

但東

クリスマスリース作り

サンタさん、プレゼントを

たくさんちょうだいね!

12月5日、但東子育てセンター(但東町出合)で、クリスマスリース作りが開催され、11組の親子が参加しました。

このリースは、用意されていた紙製の土台に飾りをのり付けするもので、幼児も楽しく工作できます。

始めこそ、幼児らも懸命にのり付けしたり、色紙で飾りを作ったりしていましたが、途中、他の遊びに夢中になってしまいう子も。それでも、お母さんがきれいに仕上げたりリースを手にとると、笑顔で見せ合っていました。

後は、リースを家に飾り、サンタさんからのプレゼントを待つばかりです。



▲クリスマスリースをきれいに飾り付けようね